

スクール・ポリシー VUCAの時代を楽しく乗り越え、一人一人の幸せな未来と世界の平和を創造する人材の育成

VUCAの時代の様々な社会的課題を踏まえ、学習指導要領に照らした教育活動を以下の通り実施していきます。

1 生徒育成に関する方針(育てたい生徒像、グラデュエーション・ポリシー)

『自立型人間の育成』

- ① こころのコップが上向きで、主体変容できる生徒
- ② 当事者意識と人権意識を持ち、協働できる生徒
- ③ 自分の人生・未来を切り開く勇氣と実行力を持つ生徒

2 教育課程の編成及び実施に関する方針(教育課程編成・実施方針、カリキュラム・ポリシー)

(1) 育成を目指す資質・能力

- ① 主体変容力(自ら学び、自らを変えようとする力)
- ② 共生協働力(人権を尊重し、当事者として協働する力)
- ③ 未来創造力(自分の人生と社会を創る力)

(2) 生徒育成のための基本方針

基礎学力と幅広い知識や教養を身に付け、豊かな情操と他者への想像力、道徳心、倫理観を持つ生徒を育てることを教育活動の基盤とし、生徒一人一人の個性や資質・能力、適性に応じた個別最適な学びと多様な進路を実現するための教育課程を編成します。

(3) 生徒育成のためのカリキュラムの3つの柱

①確かな基礎学力と幅広い知識・教養の育成、資格取得の推進 ～主体変容力の育成～

- ・各教科及び特別活動において、主体的・対話的で深い学びを実現します。
- ・学習到達目標を明確にし、資格取得を通して学びの成果を可視化するとともに、自己の成長を実感できる指導を行います。
- ・振り返りや自己評価の機会を充実させ、生徒が主体的に自己変容を図る学習過程を重視する。

②探究的な学びの実現 ～共生協働力の育成～

- ・課題研究や未来創造探究、各教科の学びを通して、ビジネスの視点を取り入れた探究的な学びを推進します。
- ・グループワークや協働的な課題解決学習を通して、多様な他者と協働しながら学びを深める教育活動を展開します。
- ・人権教育の充実を図り、当事者意識と他者理解を基盤とした共生の態度を育成します。

③実践的・社会接続型の学びの推進 ～未来創造力の育成～

- ・「未来創造探究」「課題研究」「松商だんだんフェスタ」などを通じて、地域や企業と連携した実践的な学びを展開し、社会実証できる学びを実現します。
- ・実社会の課題解決に取り組む活動を通して、新たな価値を創造する力と実行力を育成する。
- ・ビジネスマナーやビジネスコミュニケーション能力を育成し、社会で主体的に活躍できる資質・能力を養います。

3 入学者受け入れに関する方針(生徒募集方針、アドミッション・ポリシー)

『自立型人間の育成』を掲げる本校は、「心身の健康と体力の向上を図ることができ、日々の授業や学校生活に意欲的に参加し続けていること」を基本とし、以下のような入学者を求めます。

- (1) 心のコップが上向きで、誰からもどんなことから学ぼうとする生徒
- (2) 自分の頭で考えて、自ら目標を立て、自分から行動し、結果に対して自分で責任が取れる生徒
- (3) 当事者意識と人権感覚を持ち、周りの人と協働して挑戦できる生徒